

ワークショップの流れ

草津川跡地プロジェクトは、「景観デザイン」「コミュニティデザイン」「防災・都市環境デザイン」の3つのデザイン手法を導入し進めています。特に「コミュニティデザイン」では、市民の皆さんに永く利用される跡地空間となるよう、計画策定の段階から市民の皆さんが参加し、にぎわいのある空間を育てていく取り組みを進めています。にぎわいは市民活動のつながりと考え、その活動をつなぐことを草津川跡地の役割ととらえます。



平成
24年度
25年度

第1回
2012年12月8日

平成24年から、草津川跡地の活用を考える市民ワークショップがスタートしました。平成24～25年度には、跡地の基本設計に向けて全4回のワークショップを開催。多くの参加者から出された意見をまとめ、空間デザインに反映しました。

第2回
2013年1月19日

草津のまち・草津川跡地をもう一度知ろう
草津のまちや草津川跡地の魅力や課題、草津川跡地でしてみたい活動について意見交換をしました。

第3回
2013年2月17日

草津らしい優先整備区間⑤の使い方を考えよう
優先整備区間⑤(JR琵琶湖線～国道1号)にふさわしい使い方、自分たちがしてみたい活動について意見交換しました。

第4回
2013年6月29日

草津らしい優先整備区間②の使い方を考えよう
「農」をテーマとした優先整備区間②(メロン街道～浜街道)の使い方、自分たちがしてみたい活動について意見交換しました。

フォーラム
2013年9月29日

基本設計(案)に対して意見交換しよう
草津川跡地の活用を考える市民ワークショップ、緑の空間について検討するガーデンデザインワークショップ、隣接地権者ワークショップとの合同開催。ワークショップで出された様々な意見を反映した基本設計(案)についてデザイナーからの説明が行われました。そして、基本設計(案)に対して意見交換を行いました。

基本設計の報告会
草津市民に向けて広く、草津川跡地の基本設計について報告会を開催しました。

平成
26年度

第1回
2014年6月7日

平成26年度には、将来の草津川跡地がたくさんの市民のみなさんが利用できる場となるように、草津川跡地で展開していく市民活動の活動コンセプトを話し合うためのワークショップを全4回開催しました。

第2回
2014年6月29日

草津市の暮らしの課題から草津川跡地でできる活動を考えよう
平成24年度のワークショップで話し合った草津市の暮らしの課題と新たな課題について話し合い、草津川跡地でできる活動についてアイデアを出し合いました。

第3回
2014年7月27日

完成後の草津川跡地をイメージしてより具体的に活動を考えよう
歩測によるスケール感の体感により、草津川跡地が完成した姿をイメージし、活動場所や人数、必要な広さなどを考えながら具体的な活動についてアイデアを話し合いました。

社会実験
2014年8月23日

草津川跡地の理想の姿を考えよう
一人ひとりが考えてきた草津川跡地の理想の姿を共有し、草津川跡地で市民活動をする上で大切にしたいこと(コンセプト)を話し合いました。

第4回
2014年9月13日

草津川跡地ナイトピクニックを開催
草津川跡地が造成工事に入る前に、イベントを開催しました。市民ワークショップ参加者が企画した楽しいプログラムも提供されました。

草津川跡地での市民活動コンセプト(案)を発表
草津川跡地がたくさんの方々に利用される空間となるよう市民ワークショップの参加者でコンセプトをまとめました。

草津川跡地優先整備区間②、⑤ プログラムスタートまでの進め方



あなたも草津川跡地プロジェクトに参加してみませんか